

## 2024年和歌山つぼみの会サマーキャンプ 参加者募集要項

1型糖尿病およびインスリン複数回注射をしている2型糖尿病患者児のためのサマーキャンプを下記日程で開催いたします。本会は、患児の糖尿病療養の知識や手技だけでなく健やかに育つ力を身に付けていくための会です。友人を作り、楽しい夏の思い出をたくさん増やしましょう。ご家族の参加も歓迎しますので、是非お申し込みください。

**参加資格：**18歳以下の1型糖尿病およびインスリンを複数回注射している2型糖尿病患者児（ご家族は付き添いとして参加できますが、ご家族のみの参加はできません。）

**日 時：**2024年 8月3日(土)～8月4日(日) 13時から

**場 所：**和歌山市立青少年国際交流センター

〒640-0103 和歌山県和歌山市加太1907-2 TEL：073-459-2107

**集 合：**8月3日13時に来場ください。 受付は1階玄関ホールです。

自家用車で来られる場合、直接上記へお越しください。

南海加太線で来られる場合、8月3日の13時ごろ南海加太駅にお迎え用のタクシーを用意します。これに間に合うように、

和歌山市駅12時25分発～加太駅12時50分着の電車でおいでください。

（注）上記以外の日、時間帯で参加される場合は、駅までの送迎をいたしかねますので、ご自身でタクシーの手配をお願いします。キャンプ運営に関わる安全確保と経費節減のため、ご理解をお願いいたします。駅からセンターまでは徒歩約40分ですが、猛暑期であることをご留意ください。

**解 散：**8月4日15時 同センター玄関

自家用車の方は、解散後ご家族とお帰りください。

南海加太線でお帰りになる方は加太駅まで送りのタクシーを用意します。



**参加費：**参加受付時に、現金でお支払いください。

キャンパー(糖尿病患者)：1日3,000円×日数 (協会会員)

1日5,000円×日数 (協会非会員)

ご家族の付き添い 保護者および3歳以上児 お一人：3,000円×日数

注)・5日、6日ともに、食事なし・半日の参加でも1日参加費を頂きます

・3歳未満児の参加費については要問合せとなります

・学生ボランティアの参加費用については、別途募集要項でご確認ください

**持参品：**入浴・洗面用具(タオルを含む)、着替え、パジャマ、体操服、帽子、

運動靴(上履き、下履き両方をお持ち下さい)、水筒(お茶は当日用意します)

虫よけスプレー、保険証コピー、懐中電灯、その他個人の必需品、キャンプスケジュール表(別紙)、お持ちの方は水鉄砲、※食事記録表(後日送付)

血糖自己測定の利用一式および付属品(普段記録に使っているもの)

次ページへ続く ⇒⇒

⇒⇒ 普段使用しているインスリン、ペン/注射器、注射針、あるいはインスリンポンプ  
注) インスリン/注射器一式と血糖測定器/付属品一式は必ず予備もお持ちください

その他：飲料水・食事は主催者が用意します。  
アレルギー等のために必要な食品や補食がある方は、ご持参ください。

注意事項：現地では携帯電話が繋がりにくい場合がございますのでご了承下さい。  
キャンプ最終日の忘れ物は、原則廃棄処分いたします。

#### \*\*キャンプ中止の連絡について

悪天候による災害が予見される場合、キャンプ開催を中止する案内を下記要領でおこないますので、必ずご確認ください。

以下の和歌山県糖尿病協会のホームページにキャンプ中止を掲示。

<http://www.watoukyou.jp/>

中止発表日時：7月30日(火) 18時以降

インターネットの利用ができない方は、8月2日(金) 12:00までに下記事務局に電話でご確認ください。

#### 申し込み方法

参加を希望する方は、当会ホームページのつぼみの会サマーキャンプの案内サイトから必要事項・同意事項を記入の上お申し込みください。

申し込み時に①キャンパー個人票(家族用)、②キャンパー個人票(担当医用)の書類については、同サイトよりダウンロードし、参加者の医療情報などをご記入の上、事務局へ郵送またはFAXでお送りください。

申し込み期間 2024年5月10日頃～6月14日(金)17:00

締切時間厳守ならびに郵送・FAXは締め切り日必着を厳守してください

その他のお問い合わせは下記事務局へ

(土日・祭日を除き月曜から金曜、午前9:30時から午後4:30時まで)。

主催・お問合せ先：和歌山つぼみの会事務局

(和歌山県糖尿病協会：<http://www.watoukyou.jp/>)

641-8509 和歌山市紀三井寺811-1

和歌山県立医大第一内科 内

和歌山糖尿病協会 QR コード

TEL&FAX 073-445-9436



後援：(社) 日本糖尿病協会  
(財) 日本財団